

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2017 年 9 月 6 日作成

研究課題名	免疫系に作用する分子標的薬による皮膚障害の多施設共同観察研究
研究の対象	2021 年 3 月までに、分子標的薬による皮膚障害で協力施設の皮膚科を受診した方
研究目的 ・方法	臨床情報を収集することにより、分子標的薬により生じる皮膚障害の実態を解析し、発症機序を解明する
研究期間	西暦 2017 年 10 月 16 日（承認日） ～ 西暦 2021 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	原疾患、薬剤、皮膚障害の種類、合併症、皮膚障害の治療と経過、検査所見、皮膚病理所見
外部への 試料・情報の 提供	外部への試料・情報の提供はない
外部からの 試料・情報の 取得と保管	<p>研究協力施設の提供する情報は、主たる研究機関である横浜市立大学附属病院 皮膚科に、集積したデータにパスワードをかけて提出する。</p> <p>試料・情報を取り扱う際には研究対象者の個人情報とは句関係の記号を付し、一見して個人が特定できないように匿名化する。対応表はパスワードを設定し、横浜市立大学附属病院皮膚科内の院内 LAN やインターネットに接続されていない独立したコンピューター端末で管理する。対応表の管理を含め、研究対象者の個人情報は、横浜市立大学附属病院の臨床研究に関する個人情報等の取扱いに関する手順書に従う。対応表及びその他の個人情報等を紙で保管する場合は、ファイルに綴じて厳重に管理し、少なくとも本研究の終了日から 5 年後又は本研究の結果の最終の公表について報告した日から 3 年後のいずれかの遅い日までの期間、個人情報の保護に留意し厳重に管理する。</p> <p>また、保存期間が終了後廃棄する際は、電子媒体で保存している情報については保存しているコンピューター端末等から復元不可能な形で消去し、紙媒体で保管している情報はシュレッダーにて廃棄する。</p>
研究組織	研究代表者：横浜市立大学皮膚科 相原道子 ほか研究協力施設 74 病院

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 皮膚科 （研究責任者）相原 道子

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-786-0243